



このコーナーでは、先生方の授業を紹介していきます。日頃の授業のひとつですが、授業内容の一部です。ご家庭で子どもさんとの会話や他学年の授業の様子を知る手がかりにしてください。

一年 国語 「たぬきの糸車」

むかし、あるやまおくに、きし なみ作
ふうふがすんでいました。やまおくの
一けんやなので、まいばんのように
たぬきが やって きて、いたずらを
しました。そこで、きこりは わなを
しかけました。

ある 月の きれいな ばんの こ
と、おかみさんは、糸車をまわして、
糸をつむいで いました。

キーカラカラ キーカラカラ
キークルクル キークルクル
ふと 気が つくと、やぶれしう
じの あなから、二つの くりくりし
た 目玉が、こちらを のぞいて い
ました。

糸車が キークルクルと まわるに
つれて、二つの 目玉も、くるりくる
りと まわりました。そして、月の
あかるい しょうじに、糸車をまわす
まねを する たぬきの かげが う
つりました。

おかみさんは、おもわず ふき出し
そうになりましたが、だまって 糸車
を まわして いました。

それからと いうもの、たぬきは、
まいばん まいばん やって きて、
糸車をまわす まねを くりかえしま
した。

「いたずらもんだが、
かわいいな。」 以後 略

※おかみさんの言葉を気持ちを含めな
がら読み進めます。読むことを、中
心に楽しみながら学習していきます。

学校だよりに対するご意見やご感想、学校だよりを通じて保護者の皆様には知らせたいことなどありましたら、お子様を通じてでも結構ですので学校に届けていただければ幸いです。（畑 聡秀）